

2017年4月

たかせみつりのり
森永乳業顧問 高瀬光徳が
平成29年春の褒章において紫綬褒章受章のお知らせ
風味良好な低抗原たんぱく分解物の工業的製造法の開発により
牛乳アレルギー用ミルクの普及に貢献

森永乳業株式会社の顧問 高瀬光徳に対し、平成29年 春の褒章において紫綬褒章が授与されることになりましたのでお知らせいたします。

紫綬褒章は科学技術分野における発明・発見や、学術及びスポーツ・芸術分野における優れた業績等に対して表彰されるもので、本受章は「牛乳アレルギー用ミルクのたんぱく分解物の研究と工業的製造法の開発」についての業績が評価されたものです。

1. 業績の概要

牛乳たんぱく質(カゼインおよび乳清たんぱく質)は良質なたんぱく質源として、育児用ミルクなどに使用されていますが、牛乳アレルギーを持つお子さまは、通常の育児用ミルクを利用できません。本技術の開発を開始した1970年頃の日本において、牛乳アレルギー用ミルクは販売されておらず、栄養不良による発育遅延やアレルギーの重症化が問題となっており、医療現場や保護者から、低抗原性、風味、栄養価などに優れた牛乳アレルギーの治療用ミルクが強く求められていました。

そこで高瀬は、牛乳たんぱく質に対してたんぱく分解酵素の組み合わせと最適な反応条件を見出し、さらに、抗原性確認と分解度分析法を併用することにより、従来にない低抗原性で風味のよい乳たんぱく質分解物(ペプチド)の工業的製造を確立することに成功しました。

1977年国内初の牛乳アレルギー用ミルク「森永^{エムエーワン}M A-1」、1994年にアレルギー素因のあるお子さまにお使いいただける育児用ミルク「森永^{イー}E赤ちゃん」を開発し、発売以降幾度と改良を重ねてまいりました。科学技術上優れ、多くのお客さまと医療関係者から、高い信頼と評価をいただき平成29年 春の褒章において紫綬褒章が授与される運びとなりました。

当社は今後も、科学技術の研究開発を推進し、国民の健康に寄与する商品の開発に取り組んでまいります。

2. 受章者の略歴

高瀬光徳(たかせ みつりのり) (69歳)
森永乳業株式会社 顧問

<学歴・職歴>

1973年 3月	東京大学大学院農学研究科修士課程修了
1973年 4月	森永乳業株式会社入社
1993年 4月	同上 栄養科学研究所 蛋白研究室長
1994年 11月	同上 栄養科学研究所 栄養研究室長
1997年 1月	同上 栄養科学研究所 小児栄養研究室長
2005年 6月	同上 栄養科学研究所長
2007年 6月	同上 執行役員栄養科学研究所長
2010年 6月	同上 常務執行役員栄養科学研究所長
2011年 6月	同上 取締役 兼 常務執行役員栄養科学研究所長
2013年 6月	同上 常務取締役
2015年 6月	同上 顧問(現職)



3. 受章者のコメント

このたびは受章の栄に浴し身に余る光栄でございます。牛乳アレルギーの乳幼児に栄養豊富なミルクを飲んでいただくため、本研究に取り組みました。小児医学・栄養学の諸先生方のご指導のもと、風味良好な低抗原蛋白分解物の工業的製造法を確立し、わが国で最初に蛋白分解乳を開発・上市いたしました。本技術が一連のペプチドミルクにまで展開され、乳幼児の健全な発育に寄与できましたことをうれしく思います。ご協力いただいた上司・同僚をはじめ関係の方々に深く感謝申し上げます。